

器 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般医療機器 特定保守管理医療機器 脈波計 70060000（JMDNコード）
【 J556K 自律神経チェッカー 】

【警告】

- ・異常を認めたら使用を中止すること。〔正常に動作しないおそれがあるため〕
- ・ACアダプタが破損した場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜くこと。〔感電、ショート、火災の原因になるため〕
- ・ACアダプタのプラグは根元まで確実に差し込むこと。〔差し込みが不完全な場合、感電、発熱による火災の原因になるため〕
- ・ACアダプタのプラグのほこりなどは、定期的に取り除くこと。〔湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になるため〕
- ・濡れた手でACアダプタの抜き差しを行わないこと。〔感電の原因になるため〕

【禁忌・禁止】

- ・本品の分解・改造を行わないこと。〔故障、性能劣化や誤動作を引き起こすおそれがあるため〕
- ・センサー、USB接続端子、電源部に金属片等を差し込まないこと。指定の物以外は取り付けないこと。〔故障、性能劣化や誤動作を引き起こすおそれがあるため〕
- ・本品専用のACアダプタ以外は使用しないこと。〔故障、性能劣化や誤動作を引き起こすおそれがあるため〕
- ・すべてのコードが完全に接続されていることを確認すること。〔故障、性能劣化や誤動作を引き起こすおそれがあるため〕
- ・各種コードが破損するようなこと（傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねること）はしないこと。〔故障、性能劣化や誤動作を引き起こすおそれがあるため〕
- ・強い衝撃を与えないこと。〔故障、性能劣化や誤動作を引き起こすおそれがあるため〕
- ・画面を押さない、尖った物で突かないこと。〔故障、性能劣化や誤動作を引き起こすおそれがあるため。〕
- ・製品本来の目的以外では使用しないこと。〔故障やケガの原因となるため〕

【形状、構造及び原理等】

1. 外観形状・構造



2. 原理

指センサーに指を装着し、発光ダイオードとフォトダイオードにより装着部位で透過する光の量を取り込む。取り込んだ値を本体が表示する。

【使用目的又は効果】

本製品は、血液が心臓の収縮により大動脈起始部に押し出されるときに発生した血管内の圧力の変化が末梢方向に伝わっていくときの波動を圧、光電、ストレンゲージ、インピーダンスなどの方式を用いて波形として描出する装置をいう。

【使用方法等】

- 1) AC アダプタを取り付け、電源を ON にする。
- 2) プリント用ロール紙をセットする
- 3) センサーを指に装着し、モニターの説明に沿って項目を選択し、測定を開始する。
- 4) 測定結果がモニターに表示され、自動的にプリントアウトされる。
- 5) 使用をやめる場合はモニターに表示される「終了ボタン」をタップすることでシャットダウンがされる。
- 6) シャットダウン完了後電源を切る。

【保管方法及び有効期間等】

- ・室温-10～50℃、湿度 10～90%RH（結露しないこと）の室内で水のかからない場所で保管する。
- ・長期間使わない場合、AC アダプタは外しておく。プリンタの用紙は外しておく。
- ・本機に防水機能はないため、水洗い等はしない。
- ・掃除には乾いた布等を用いる。

【保守・点検に係る事項】

本製品は、特定保守管理医療機器であり、適正な管理が行われなければ疾病の診断・予防に影響をあたえるおそれがあります。

1. 使用者による保守点検事項

- 1) 納品後 1 年毎の定期点検として、以下を実施する。
 - ①適切に表示されることの確認
 - ②破損又は欠品した構成部品の交換や補充
- 2) 日常的なメンテナンスとして、以下を実施する。
 - ①製品の傷、汚れ、破損の確認及び清掃
- 3) 6 カ月毎のメンテナンスとして、以下を実施する。
 - ①サーマルヘッド

綿棒にアルコール溶剤（エタノール、メタノール、イソプロピルアルコール）を付けて、ヘッドの発熱部分の汚れを除去する。

②紙送りローラー

乾いた柔らかい布で紙送りローラーを軽くこするようにして拭き、表面の付着物を除去する。
この際、ローラーを回して全体の除去を行う。

③センサーおよびその周辺

ペーパーエンドセンサー、ペーパーカバーセンサーに付着したゴミ・ほこり・紙粉などを除去する。

2. 業者による保守点検事項

使用者から委託された場合、使用者による保守点検事項と同様の点検を実施する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者・製造業者

名称：株式会社ワークジョイ

住所：群馬県館林市近藤町 592-5

電話番号：0276-75-8471

取扱説明書を必ずご参照ください